

レッド・アーク・グローバル・インベストメンツ(ケイマン)トラスト シティグループ社債 償還時目標設定型ファンド ～愛称：Up&OutⅡ～

2109米ドル建て受益証券
2109豪ドル建て受益証券
2109NZドル建て受益証券

ケイマン籍契約型公募外国公社債投資信託(単位型)

※サブ・ファンドは特化型運用を行います。

お申込期間：2021年9月1日～2021年9月28日

Up&OutⅡ

投資信託のお申込みに際しては、投資信託説明書(交付目論見書)等をよくお読みになり、
契約内容およびリスク・手数料等をご理解いただいたうえでお客様ご自身の判断と責任においてお取引ください。

投資信託取引に関する注意事項

- 投資信託は銀行預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。
また、SMBC信託銀行で取扱う投資信託は金融商品仲介口座を通じた
取扱いの場合を除き、投資者保護基金の対象ではありません。
- 投資信託は、元本・利回りの保証はありません。

その他のご留意事項

※お申込みの際には、「外国証券取引口座約款」に基づき、外国証券取引
口座を設定していただく必要があります。

※米国税法上の米国人(米国民、米国居住者またはグリーンカード
保有者)は、居住・非居住にかかわらず投資信託の取引申込みができ
ません。また、非居住者およびSMBC信託銀行への届出住所が日本
国外のお客様についても同様となります。

※本資料は販売用資料としてSMBC信託銀行が作成したものです。
本資料に記載された情報は、十分信頼に足ると考えられる情報源に
基づいておりますが、その情報の正確性、完全性および公平性につ
いては、SMBC信託銀行並びにその関連会社が保証するものではありません。また、その情報を使用することにより生ずる、直接または間接の
いかなる損失に対しても、責任を負うものではありません。本資料に
記載された内容は作成時点のものであり、今後予告なしに変更され
ることがあります。

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは、

PRESTIA

商号等
登録金融機関
加入協会

株式会社SMBC信託銀行
関東財務局長(登金)第653号
日本証券業協会
一般社団法人 投資信託協会
一般社団法人 日本投資顧問業協会
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

ファンド関係会社
管理会社

販売会社
管理事務代行会社
保管会社
受託会社

代行協会員

シティグループ・ファースト・インベストメント・
マネジメント・リミテッド
株式会社SMBC信託銀行
香港支店を通じて行為する
シティバンク・エヌ・エイ
ファーストカリビアン・インターナショナル・バンク・
アンド・トラスト・カンパニー(ケイマン)リミテッド
シティグループ証券株式会社

ファンドの特徴①

「レッド・アーク・グローバル・インベストメンツ(ケイマン)トラスト-シティグループ社債 償還時目標設定型ファンド～愛称:Up&OutⅡ～」は当資料内で、「ファンド」または「サブ・ファンド」といいます。

- 1** ファンドは、信託期間[※]約10年の単位型投資信託です。米ドル建て、豪ドル建て、NZドル建ての3つのクラスがあります。

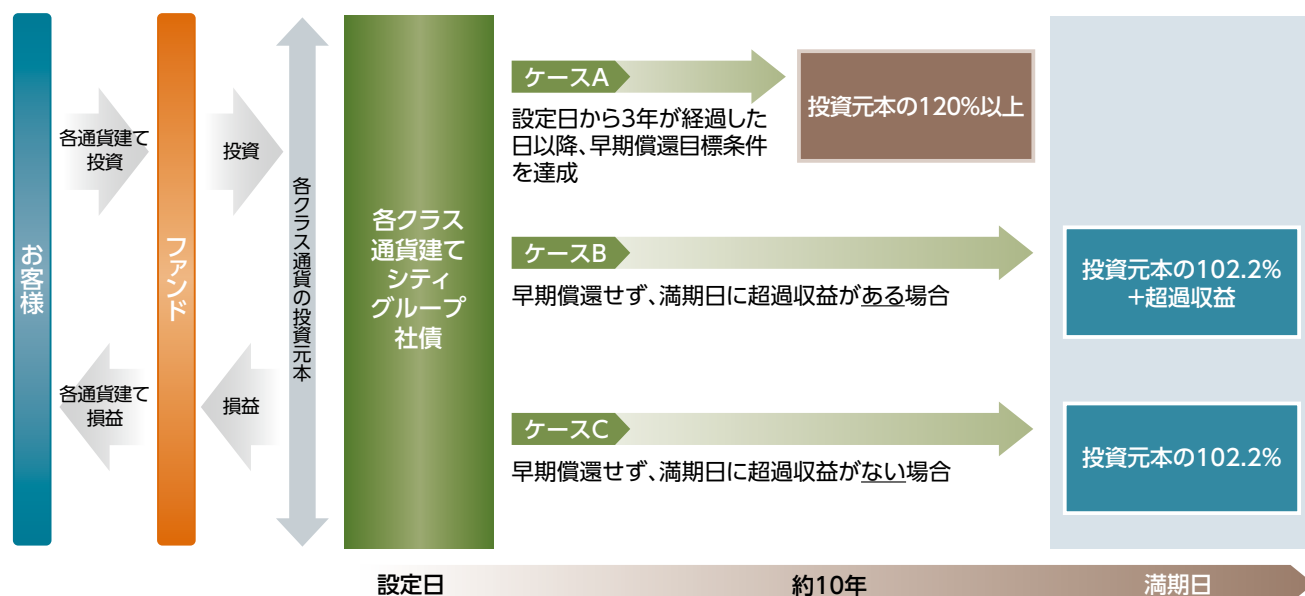
[※]「信託期間」は、2021年9月30日の設定日から満期日までを指します。「満期日」は、2031年9月30日または管理会社が決定するその他の日をいいます。

- 2** 各クラス通貨建て「シティグループ社債」に主に投資することで、満期日において各クラス通貨建て発行価格の102.2%(満期償還目標水準)の確保と、ジャナス・ヘンダーソンによって投資対象の資産配分が決定される各クラス通貨建て指数[※]に連動した収益の獲得を目指します。

[※]2109米ドル建て受益証券については、ジャナス・グローバル・アダプティブ米ドルVT5指数、2109豪ドル建て受益証券については、ジャナス・グローバル・アダプティブ豪ドルVT5指数、2109NZドル建て受益証券については、ジャナス・グローバル・アダプティブNZドルVT5指数を指します。

- 3** 各通貨建て受益証券につき、設定日から3年が経過した日以降、1口当たり純資産価格が各クラス通貨建て発行価格の120%以上となることが期待される場合(早期償還目標条件)、ファンドは早期償還されます。

ファンドの仕組み図



*上記はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

ケースA

設定日から3年が経過した日以降、発行価格の120%以上となることが期待される場合、ファンドは早期償還されます。

ケースB

満期日において外貨建て投資金額の102.2%にジャナス・グローバル・アダプティブVT5指数のパフォーマンスに連動率を乗じた超過収益が上乗せされた金額で償還します。

ケースC

満期日においてジャナス・グローバル・アダプティブVT5指数のパフォーマンスがゼロかマイナスの場合は外貨建て投資金額の102.2%で償還します。

ファンドの特徴②

シティグループ社債の最終償還金額について

シティグループ社債の最終償還金額は、額面金額(米ドル建て債券は10米ドル、豪ドル建て債券は10豪ドル、NZドル建て債券は10NZドル)の102.2%に各クラス通貨建てジャンナス・グローバル・アダプティブVT5指数の条件決定日(2021年10月1日)から、満期評価日(2031年9月22日)までのパフォーマンスに連動率を乗じた超過収益が上乗せされたものになります。パフォーマンスがゼロかマイナスの場合、超過収益はゼロになります。

$$\text{最終償還金額} = \text{額面金額の102.2\%} + \text{額面金額} \times \text{各クラス通貨の連動率} \times \text{各クラス通貨建て指数パフォーマンス}$$

← 超過収益 →

例 ▶ 米ドル建て債券の場合(連動率100%、パフォーマンス15%だった場合)

$$\text{最終償還金額 \$11.72} = \$10 \times 102.2\% = \$10.22 + \$10 \times 100\% \times 15\%$$

← 超過収益 (\$1.5) →

※連動率とは、満期時におけるファンドの償還価格が各クラスの指数パフォーマンスにどの程度連動するかを示した数値です。

※連動率は、ファンド設定日の各クラス通貨の金利水準等により、設定日に決定され満期日まで一定となります。

※上記の条件決定日および満期評価日は、変更される場合があります。

シティグループ社債について



シティグループ社債の発行体である

シティグループ・グローバル・マーケッツ・ファンディング・ルクセンブルグS.C.A.(CGMFL)

CGMFLは、ローンやその他さまざまな形態を通じて、シティグループ・グローバル・マーケッツ・リミテッドやその他のシティの関連会社に対する資金調達を主な業務としています。

シティグループ社債の保証体である

シティグループ・グローバル・マーケッツ・リミテッド(CGML)

CGMLは、シティグループ・インクが間接保有する100%子会社であり、株式、債券、商品市場におけるディーラー、マーケットメイカー、引受会社として世界有数のプレゼンスを有しています。また事業法人、金融法人、政府機関など幅広い顧客に対して助言サービスを提供しています。ロンドンに本社機能を有しており、世界規模で事業展開しています。

シティグループ・インクについて

シティグループは、個人、法人、政府および団体を対象として、個人向け銀行業務やカードビジネス、法人・投資銀行業務、証券業務、トランザクション・サービス、ウェルス・マネジメントの分野において、幅広い金融商品およびサービスを提供する、グローバルな総合金融持株会社で、世界160以上の国と地域に約2億の顧客口座を有しています。

格付:A(R&I登録 2021/7/31現在)

シティは、世界中で使用・登録されているシティグループ・インクまたはその関連会社の登録商標およびサービスマークです。レッド・アーク・グローバル・インベストメンツ(ケイマン)トラスト・シティグループ社債 償還時目標設定型ファンド(以下「本金融商品」という。)は、シティグループによって支援、承認、販売または促進されておらず、また、シティグループは、本金融商品に対して投資することの推奨性について、何らの表明も行っておりません。シティグループは、商品性、特定の目的または使用への適合性その他一切の事項について、明示または黙示の保証を何ら行っておりません。いかなる場合であっても、シティグループは、シティグループのデータおよび情報の使用に関連して、直接損害、間接損害、特別損害または派生的損害に対して、一切責任を負わないものとします。

サブ・ファンドは、特化型運用を行います。特化型運用ファンドとは、投資対象に日本証券業協会が定める比率(10パーセント)を超える(特定の発行体によって発行される)支配的な銘柄が存在し、または存在することとなる可能性が高いファンドをいいます。

サブ・ファンドは、シティグループ社債に集中して投資を行うため、当該債券の債券発行会社、債券保証者および他の関連主体に経営破綻や経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

※ファンドは満期日に満期償還目標水準(発行価格の102.2%)の確保を目指しますが、満期償還目標水準での償還が保証されているわけではありません。また、シティグループ社債が期限前償還された場合には、償還価格が大きく下回る可能性があります。各クラスの期中における1口当たり純資産価格は市場動向により変動し、発行価格を下回ることがあります。従って途中換金の場合、満期償還目標水準を達成することができないことがあり、換金価額は各クラス通貨建て投資元本を下回る場合があります。ファンドは各クラス通貨建てで設定され、円から投資する場合には各クラス通貨との為替変動リスクが発生します。また満期償還目標水準は各クラス通貨建てで設定され、償還時における円建てでの目標ではありません。

※早期償還目標条件は、早期償還を目指す条件であり、ファンドの純資産価格が一定の水準になることを示唆または保証するものではなく、シティグループ社債の売却価格により、ファンドの実際の償還価格は、発行価格の120%を下回る場合があります。

※早期償還は各クラス毎に行われます。

ジャナス・グローバル・アダプティブ指数のコンセプト

シティグループ社債の超過収益はジャナス・ヘンダーソン社が開発した戦略に基づいて運用するジャナス・グローバル・アダプティブ指数に連動します。

Janus Henderson
INVESTORS

各資産の想定外の変動に焦点をあてたリスク管理

- 本戦略は、オプション市場の分析を基に算出される、予期せぬイベントにより引き起こされる想定外の上昇による利益(テール利益)と想定外の下落による損失(テール損失)に主眼を置きます。

テールとは

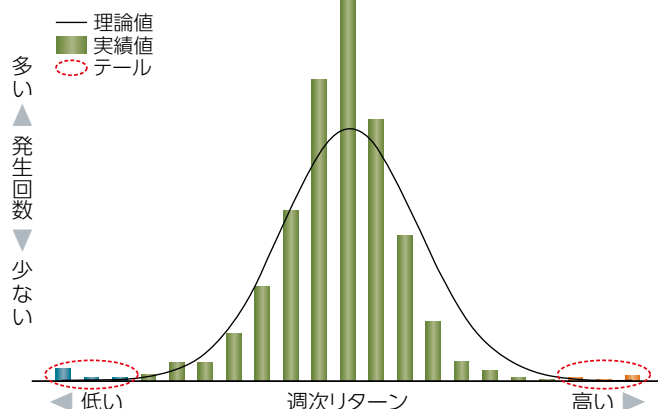
予期せぬイベント(金融危機(2008年)、新型コロナ感染拡大(2020年)など)により引き起こされる想定外の上昇・下落のことです。統計的分布(下図)の形状がテール(尾)に見えることに由来します。

価格変動に対する保険として使用されるオプションの取引市場が想定外の上昇・下落に対する先見性を持つという研究論文が数多く発表されています。
本戦略を監修するマイロン・ショールズ博士はオプション理論において最重要であるブラック・ショールズ方程式を共同で発表し、これにより1997年にノーベル経済学賞を受賞しました。
2014年からジャナス・ヘンダーソンに在籍しています。



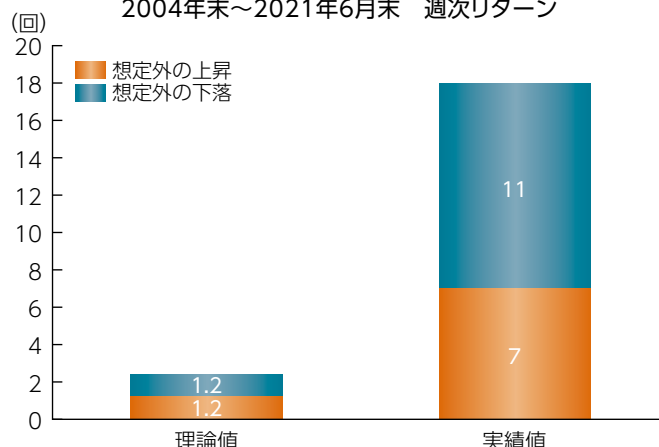
① 世界株式リターンを統計的分布

2004年末～2021年6月末 週次リターン



② 想定外の上昇・下落は、理論値よりも多く発生

2004年末～2021年6月末 週次リターン



③ 想定外の上昇への追従、下落の回避が重要

2004年末～2021年6月末 2004年末を100として試算



テール損失を回避し、テール利益を追求することが、中長期的な運用実績の向上につながるというコンセプトに基づいて機動的に資産配分を変更します。

※世界株式における想定外の上昇・下落が発生した週の騰落率を0%として試算。理論値2.4回に対して18回発生。
※世界株式はMSCI ACWI指数を指しています。想定外の上昇・下落は3 σ (標準偏差)を超える上昇・下落を指しています。
※出所: Bloomberg
※過去パフォーマンスは将来の運用成果を示唆するものではありません。

指数の構成

市場環境に影響されない絶対収益の追求を目指したポートフォリオ構築

- 一定のリスクの範囲内で、想定外の下落による損失(テール損失)を抑制し、テール損失に対するテール利益の比率が最大となることを目指して、投資対象資産の資産配分を週次で決定します。
- あらゆる市場環境下における絶対収益の追求を目指して、市場環境に応じて株式、債券のロング(買い)ポジションおよびショート(売り)ポジションの取得が可能です。

投資対象資産

株式指数先物



債券先物



※社債にはハイイールド債券も含まれます。

※実質的な投資対象資産は各アセットクラスの先物およびクレジット指数となります。

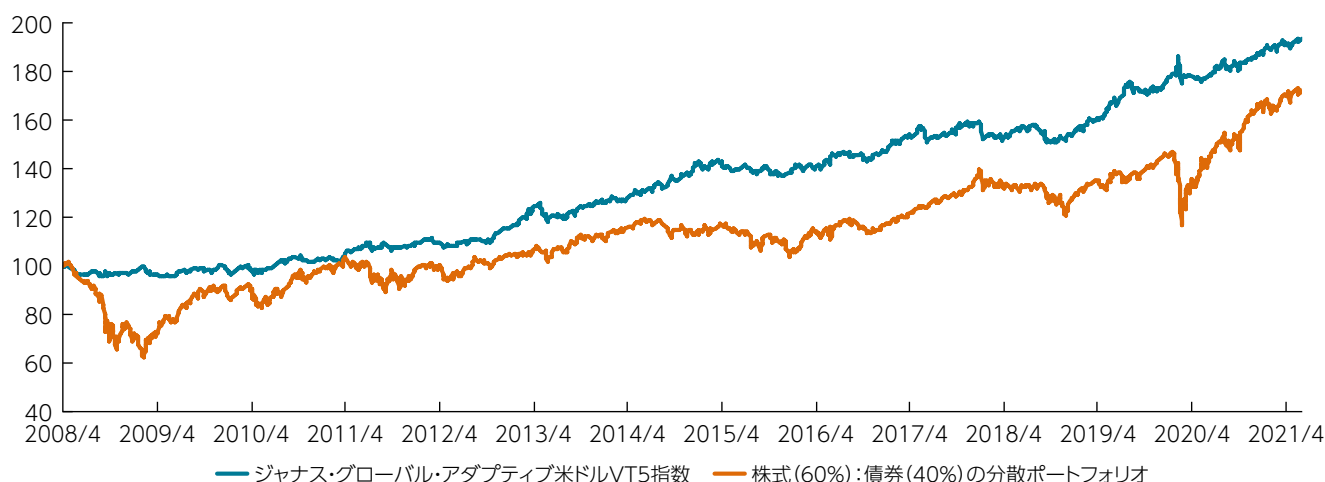
年率ボラティリティが5%となることを目指した日次の投資量調整

- 過去のパフォーマンスから算出した年率ボラティリティが5%を上回っている時には、ポートフォリオへの投資量を100%未満に減少させ、5%を下回っている時には、ポートフォリオへの投資量を最大150%まで増加させることで、年率ボラティリティが一定となることを目指します(ボラティリティターゲット)。

※ボラティリティターゲットは過去のボラティリティを基に指数への投資量を調整します。また一定の幅を設けて投資量の変更がなされるため、実際の指数の年率ボラティリティが必ず5%となる訳ではありません。

パフォーマンス推移

2008年4月30日～2021年6月30日



出所：Bloomberg、シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッドのデータをもとにSMBC信託銀行が作成

	年率リターン	最大ドローダウン	リターン／リスク
ジャナス・グローバル・アダプティブ 米ドルVT5指数	5.0%	-6.1%	1.04
株式(60%)：債券(40%)の分散ポートフォリオ	4.3%	-39.2%	0.40

※2008年4月30日を100として試算しています。ジャナス・グローバル・アダプティブ米ドルVT5指数は控除率1%、想定費用0.2%を控除しています。

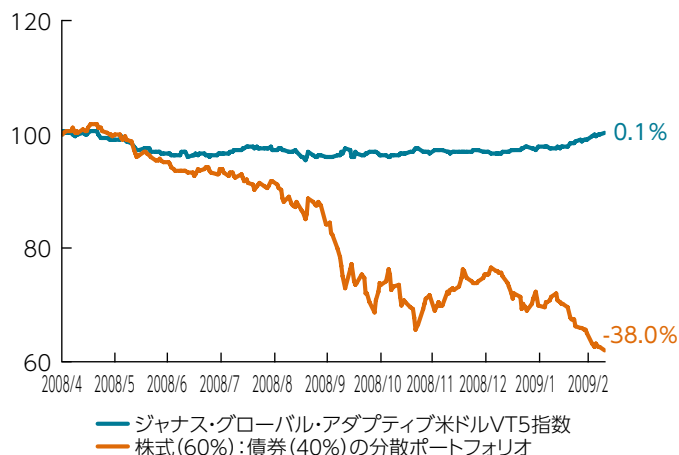
※分散ポートフォリオは、MSCI ACWI指数60%、FTSE世界国債インデックス40%として月次でリバランスを行った前提で試算しています。

※上記データは、指数のルールに基づき実施したバックテストデータであり、当ファンドの実際のパフォーマンス、および将来の運用成果を示唆または保証するものではありません。

テール損失の回避

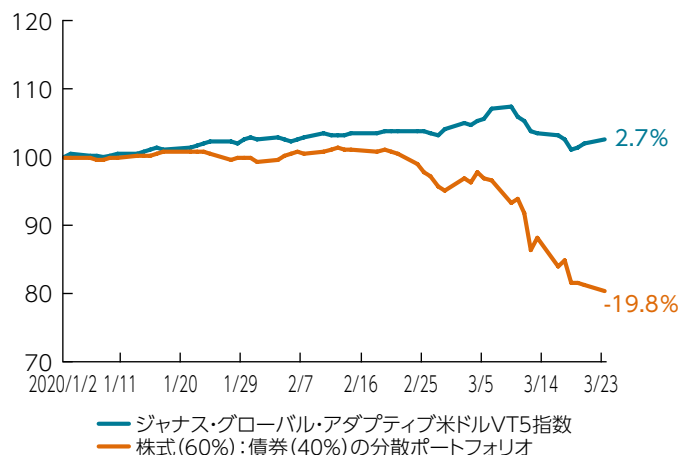
2008年 金融危機

2008年4月30日～2009年3月9日



2020年 コロナショック

2020年1月2日～2020年3月23日

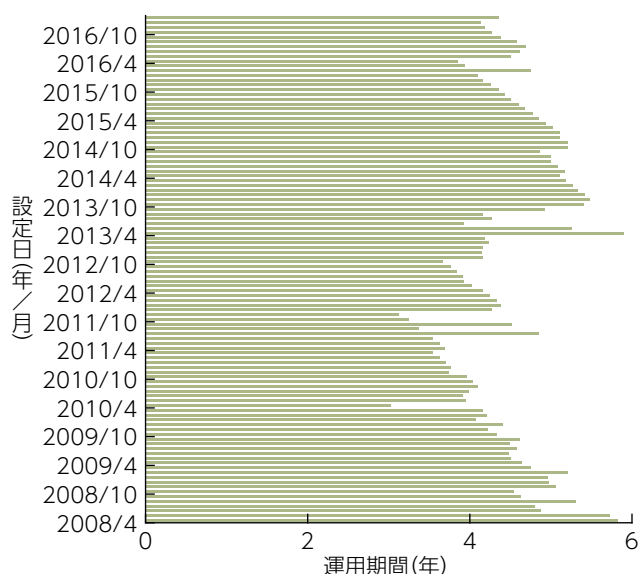


出所：Bloomberg、シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッドのデータをもとにSMBC信託銀行が作成

※“2008年金融危機”は2008年4月30日を100として、“2020年コロナショック”は、2020年1月2日を100として試算しています。
 ※上記データは、指数のルールに基づき実施したバックテストデータであり、当ファンドの実際のパフォーマンス、および将来の運用成果を示唆または保証するものではありません。
 ※MSCI公表指数に関する著作権、知的財産権およびその他一切の権利はMSCI Inc.に帰属し、また内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。
 ※FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

早期償還シミュレーション

ファンドは、設定日から最短で約3年目以降に早期償還する可能性があります。過去のシミュレーションにおいては、平均4.5年の期間で早期償還に至っています。



早期償還となった回数	早期償還までの運用期間		
	平均	最短	最長
106回／106回	4.5年	3.0年	5.9年

出所：シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッド

早期償還までの保有期間	年率リターン
3年	6.3%
4年	4.7%
5年	3.7%
6年	3.1%
7年	2.6%
8年	2.3%
9年	2.0%

※年率リターンは投資元本の120%で早期償還をしたケースを想定しています。(小数点第2位四捨五入)
 ※上記データでは保有期間9年分まで表示していますが、9年経過以降、満期日までに早期償還する可能性もあります。

※上記シミュレーションは、ジャナス・グローバル・アダプティブ米ドルVT5指数(控除率1%、想定費用0.2%を控除しています)において、連動率を100%として、指数の過去のパフォーマンスシミュレーション等を基に、2008年4月末から2017年1月末までの各月末に受益証券1口当たり10米ドルで設定した場合について、早期償還した回数と早期償還に要した期間を試算したものです。本シミュレーションは過去のデータに基づいた試算結果であり、ファンドの将来のパフォーマンス等を示唆・保証するものではありません。
 ※連動率は、ファンド設定日の各クラス通貨の金利水準等により、設定日に決定され満期日まで一定となります。
 ※上記は米ドル建てクラスによる試算であり、早期償還は各通貨クラス毎に行われます。

ファンドのリスク

受益証券の各クラスに帰属すべき受益証券1口当たり純資産価格は、サブ・ファンドに組み入れられている有価証券、商品および他の資産の値動きならびに為替相場の変動等により上下します。したがって、サブ・ファンドの投資元本は保証されているものではなく、受益証券の各クラスに帰属すべき受益証券1口当たり純資産価格の下落により、投資元本を割り込むことがあり、受益証券のかかる関連するクラスの投資者が損失を被ることがあります。受益証券の各クラスに関して、受益証券のかかるクラスに帰属すべき運用または為替相場の変動等による損益は、すべて受益証券のかかるクラスの投資者の皆様に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。

以下は、網羅的なものではなく、サブ・ファンドの主な投資リスクの要点だけを述べたものです。他のリスクを含む詳細は、請求目論見書をご参照ください。

<サブ・ファンドに関連するリスク>

利益相反

シティグループ・グローバル・マーケット・リミテッドの関連会社(以下、それぞれを、「シティ・カウンターパーティー」といいます。)は、サブ・ファンド、本債券および／または本インデックスに関して一定の職務を履行することがあります。管理会社および各シティ・カウンターパーティーは、シティグループの関連会社であり、それゆえ、互いに独立ではなく、各自がサブ・ファンドに関して履行する職務は、潜在的な利益相反を生じさせることがあります。当該利益相反が生じる場合、受託会社および管理会社は、各自の義務(受益者の最善の利益のために行為する義務を含みます(ただし、これらに限られません。))を斟酌しながら、当該利益相反を公正に解決し、サブ・ファンドおよび受益者の利益が不当に害されないことを確保するように努めます。

<本債券に関連するリスク>

債券価値変動リスク

本債券は変動しやすい商品であり、価値が大きく変動することならびに有価証券および／またはデリバティブへの投資に固有の他のリスクを伴うことがあります。満期までの期間中の本債券の価値は、本インデックスの価値および最終償還金額の決定のために明示的には使用されない事由(例えば、本インデックスの予想変動率、本インデックスまたは他の事由との予想される相関性)を含む多くの事由により、急速に上昇することもあれば、下落することもあります。本債券の価値は、満期までの期間を通じて上昇または下落することがあり、本債券の保有者は、本債券への当初の投資額の全額を上限とした損失を被ることがあります。これらの様々な事由が作用することで、本債券の価値は、予想が困難な方法で変化することがあります。例えば、ある要因の変動が本債券の価値に与える可能性のあるプラスの影響は、別の要因の変動によるマイナスの影響により相殺される可能性があります。

流動性リスク

管理会社が、要求する時期にまたは当初投資した金額と同等またはそれ以上の金額について、本債券の一部または全部を清算または売却できないことがあるため、投資者は満期に至るまで受益証券を保有する準備をしなければなりません。本債券には現在活動的なまたは流動性のある流通取引市場は存在せず、および今後も発展しないことがあり、本債券は規制のある市場で取引されず、または取引所に上場されないことがあります。そのため、これらの本債券は、転売することができず、およびそのためにその予定された満期までに流動化することまたは売却することができず、または流動化／売却された場合に、債券保有者により支払われた当初の金額または本債券の現在の評価額よりも大きく割り引かれた金額でしか換金されないことがあります。これらの投資は、同等の信用力を有する仕組債ではない固定利付債券よりも流動的ではない場合があります。

金利リスク

投資者は、本債券が期限前に償還され、または債券満期日より前に売却される場合、金利の変動にさらされる可能性があり、例えば、関連する金利の変動は、本債券の価値に影響を与えます。

期限前償還リスク

投資元本を確保するためには、本債券を債券満期日まで保有する必要があります。満期における各クラス通貨建て投資元本の102.2パーセントの確保については、本債券が債券満期日より前に債券発行会社によって償還された場合または早期償還目標条件が充足された際に債券ディーラーに売り戻された場合には、この限りではないことにご留意ください。

本債券に関する信用リスク

本債券は債券発行会社の条件の付されない債務を構成し、本債券に関する保証は債券保証会社の条件の付されない債務を構成します。本債券および保証は、連邦預金保険公社(FDIC)または他の預金保護保険スキームにより保証されていません。本債券に基づく債券発行会社による全ての支払いは、債券発行会社により、不履行の場合には、債券保証会社によりなされます。本債券に関する履行期となった全ての金額の支払いは、2020年11月23日現在A1(ムーディーズ)の格付けが付された、シティグループ・グローバル・マーケット・リミテッドにより無条件かつ撤回不能な保証がなされます。当該格付けは、本債券の期間中において変動します。

潜在的リターン／標準以下となるリスク

本債券が満期日において当初投資された金額の102.2パーセントを超えるリターンとなる保証はありません。本債券の潜在的リターンは、銀行預金もしくは仕組債ではない固定利付債券もしくは本インデックスへの直接投資、または有価証券、インデックス、通貨、商品、利率、固定利息投資もしくは同様の金額および期間の銀行預金の他の投資によるリターンよりも小さい場合があります。本インデックスの水準が本債券において決定された当初の水準よりも上昇しない場合、投資者に対するプラスのパフォーマンスは存在しません。

<本インデックスに関連するリスク>

戦略リスク

投資目的の一つは、手数料控除後インデックスのパフォーマンスに連動するリターンを提供することです。インデックス・アロケーターが策定したアルゴリズムによる戦略である投資目的の性質上、市場環境の変化に順応するための裁量は限定的です。アルゴリズムによる戦略が意図されたとおりに機能するとの保証はありません。

リバランスの頻度の制限

本インデックスの手法は、インデックス・アロケーターによるリバランス指示の有効な提出に依拠します。提出がない場合は、インデックス・スポンサーは本インデックスのリバランスを行うことができません。各リバランスは、インデックス・スポンサーによるリバランス指示の受諾をも条件とします。インデックス・スポンサーがインデックス・アロケーターのリバランス指示を受諾しない場合は、本インデックスのリバランスは行われません。インデックス・アロケーター契約が終了した場合、本インデックス(および手数料控除後インデックスを含む派生インデックス)のリバランスは行われません。リバランスが行われない場合、構成銘柄へのエクスポージャーは固定されたままとなり、本インデックス(および手数料控除後インデックスを含む派生インデックス)は事実上、管理された戦略に従わなくなります。構成銘柄へのエクスポージャーが固定されると、パフォーマンスの低い構成銘柄へのエクスポージャーを減らしたり、パフォーマンスの高い構成銘柄へのエクスポージャーを増やしたりすることができず、本インデックス(および手数料控除後インデックスを含む派生インデックス)のパフォーマンスならびに本債券およびサブ・ファンドのパフォーマンスに大きな影響を与える可能性があります。

本インデックスの構成銘柄に関するリスク

本インデックス(および手数料控除後インデックスを含む派生インデックス)は、本インデックス(および手数料控除後インデックスを含む派生インデックス)の適格な構成銘柄の加重パフォーマンスをインデックス・アロケーターが提供した組入比率で反映することが意図されています。それゆえ、サブ・ファンドは、本インデックス(および手数料控除後インデックスを含む派生インデックス)の適格な構成銘柄が追跡する資産および市場である、株式(新興市場の発行体により発行された株式を含みます。)、クレジットおよび債券に対する投資のリスクの影響を間接的に受けることになります。

お申込みメモ

お申込みメモ		詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。	
ファンド名称	レッド・アーク・グローバル・インベストメンツ(ケイマン)トラスト・シティグループ社債 償還時目標設定型ファンド ～愛称:Up&OutII～ 2109米ドル建て受益証券/2109豪ドル建て受益証券/2109NZドル建て受益証券		
商品分類	公募外国公社債投資信託(単位型)		
ファンド設定日	2021年9月30日		
申込期間	2021年9月1日～2021年9月28日 ※継続募集はありません。		
信託期間	2021年9月30日～2031年9月30日(約10年)		
営業日	ロンドン、ルクセンブルク、ニューヨーク、香港、シドニー、オークランドおよび東京の各地において商業銀行が営業を行っており、オーストラリア証券取引所、ドイツ証券取引所XETRAおよびニューヨーク証券取引所のそれぞれがその通常の立会を行っており、汎欧州即時グロス決済システム(TARGET2)またはその後継システムが決済を行っている各日(土曜日、日曜日または祝日を除きます。)ならびに／または管理会社が随時書面により指定するその他の日をいいます。ただし、台風警報8号、黒色暴雨警報の発令またはその他の類似の事象により、いずれかの日に香港の銀行の営業時間が短縮された場合、当該日は営業日とはなりません(管理会社が別途決定する場合を除きます。)		
申込価格	(2109米ドル建て受益証券)1口当たり 10.00米ドル (2109豪ドル建て受益証券)1口当たり 10.00豪ドル (2109NZドル建て受益証券)1口当たり 10.00NZドル		
申込単位	(2109米ドル建て受益証券)3,000米ドル以上、1米セント単位。申込期間中の追加申込単位は、100米ドル以上1米セント単位。 (2109豪ドル建て受益証券)3,000豪ドル以上、1豪セント単位。申込期間中の追加申込単位は、100豪ドル以上1豪セント単位。 (2109NZドル建て受益証券)3,000NZドル以上、1NZセント単位。申込期間中の追加申込単位は、100NZドル以上1NZセント単位。		
買戻価格	関連する買戻日現在の受益証券1口当たり純資産価格		
買戻単位	原則として受益証券1口以上1/1,000口単位(保有全受益証券売却の場合は1/1,000口以上、1/1,000単位)		
買戻代金のお支払い	原則として買戻申込日から起算して9営業日目以降(休日等により変更となることがあります。詳しくはお問い合わせ下さい。)		
直接的にご負担いただく費用			
購入時手数料	50万米ドル／豪ドル／NZドル未満 2.20%(税込)、50万米ドル／豪ドル／NZドル以上 1.10%(税込) ※外貨建ての投資信託を円資金から該当通貨に交換のうえでお申し込みの場合、別途、為替手数料が片道1円／往復2円(上限)がかかります。		
買戻手数料	ありません。		
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用			
管理報酬等内訳			
手数料等	対価とする役務の内容	報酬率	
受託会社の報酬	ファンドの受託業務およびこれに付随する業務	受託会社は、サブ・ファンドの信託財産から、毎日計算され、発生し、四半期毎に後払いで支払われる、年間15,000米ドルの受託報酬を受領する権利を有します。	
管理会社の報酬	ファンド資産の運用管理、受益証券の発行、買戻し業務	管理会社は、受益証券の各クラスについてサブ・ファンドの信託財産から、受益証券の各クラスに帰属する計算金額の年率0.08パーセントの管理会社報酬を受領する権利を有します。かかる報酬は、その受益証券のクラスの払込日(当日を除きます。)から開始し、受益証券の当該クラスの債券満期日(当日を含みます。)に終了する期間において毎日計算され、発生し、毎月後払いで支払われます。 「計算金額」とは、発行価格に対して、計算時点における受益証券のクラスの発行済受益証券口数を乗じた額をいいます。	
管理事務代行会社の報酬	ファンド資産の管理事務代行業務	管理事務代行会社は、受益証券の各クラスについてサブ・ファンドの信託財産から、受益証券の各クラスに帰属する計算金額の年率0.06パーセントの管理事務代行に係る報酬を受領する権利を有します。かかる報酬は、その受益証券のクラスの払込日(当日を除きます。)から開始し、受益証券の当該クラスの債券満期日(当日を含みます。)に終了する期間において毎日計算され、発生し、毎月後払いで支払われます。	
保管会社の報酬	ファンド資産の保管業務	保管会社は、受益証券の各クラスについてサブ・ファンドの信託財産から、受益証券の各クラスに帰属する計算金額の年率0.01パーセントの保管に係る報酬を受領する権利を有します。かかる報酬は、その受益証券のクラスの払込日(当日を除きます。)から開始し、受益証券の当該クラスの債券満期日(当日を含みます。)に終了する期間において毎日計算され、発生し、毎月後払いで支払われます。	
代行協会の報酬	目論見書の配布、受益証券1口当たり純資産価格の公表、運用報告書等の文書の販売取扱会社への送付等の業務	代行協会は、受益証券の各クラスについてサブ・ファンドの信託財産から、受益証券の各クラスに帰属する計算金額の年率0.01パーセントを上限とする報酬を受領する権利を有します。かかる報酬は、その受益証券のクラスの払込日(当日を除きます。)から開始し、受益証券の当該クラスの債券満期日(当日を含みます。)に終了する期間において毎日計算され、発生し、毎月後払いで支払われます。	
販売会社の報酬	日本における受益証券の販売業務、購入・買戻しの取次ぎ業務、運用報告書の交付等購入後の情報提供業務、およびこれらに付随する業務	販売会社は、2109豪ドル建て受益証券、2109NZドル建て受益証券および2109米ドル建て受益証券のそれぞれについて、サブ・ファンドの信託財産から、計算金額の年率0.53パーセントを上限とする報酬を受領する権利を有します。かかる報酬は、受益証券の当該クラスの払込日(当日を除きます。)から開始し、受益証券の当該クラスについての債券満期日(当日を含みます。)に終了する期間において毎日計算され、発生し、毎月後払いで支払われます。	
受益証券の関連するクラスに関する管理会社、販売会社、代行協会ならびに管理事務代行会社および保管会社に支払われる報酬の合計は年率0.69%です。手数料および費用等の合計額およびその上限額ならびにこれらの計算方法については、サブ・ファンド、シティグループ社債の運用状況や受益証券の保有期間等に応じて異なるため表示することができません。			
インターネット取引	可 SMBC信託銀行・ホームページ https://www.smbctb.co.jp		